

実地医家部会は明るい希望に向かって みんなで進む部活動

決まりはない。相談しあってできる人ができるように進むゆるい会
でもそれが日本の高血圧臨床向上につながる力になる



2023年5月07日

呉市 日下医院 日下美穂
日本高血圧学会実地医家部会顧問



ここから世界へ、ここから未来へ
HIROSHIMA SUMMIT
広島サミット県民会議

減塩のためなら

小さなチャンスもすべて使う



Even a small ripple can make a difference

●地域の社会奉仕団体である女性ロータリアン活動として

今年のG7広島サミットで首脳や配偶者に

減塩・増カリウムのランチを提供する要望書を提出

from food to peace (FFTP)

でも採用されるかどうかはわかりません

・食事に気を付け自分の健康寿命を延ばそうとする人は、他者の健康にも思いやり、ましてや人の命を粗末にする戦争のない平和を望むはず。広島ならではの「**平和への食からのアプローチ**」になる

実地医家部会の目的は人々の健康 寿命の延伸と幸福、ひいては我が国 を持続可能に

日本の高血圧診療の大部分は実地医家の肩に

- **実地医家だからすべきこと**

診療の充実、診療の進化、実地医療の検証

- **実地医家にしかできないこと**

目的に向かい根差した地域での多職種との交流

- **やりたい、でも一人ではできないこと**

予防、治療、子どもの食育など啓発活動としてのイベント開催など

実地医家だからすべきこと

- ① 診療の充実、診療の進化に貢献
- ② 実地医療の検証

① 講演会やリーフレットを通じた勉強と啓発、実地医家目線

- 日本高血圧学会総会やフォーラムでシンポジウムなど開催。
- 全国や地域で**実地医家部会員**を講師とした講演会增加中。
- 製薬など民間企業が配付するリーフレットなどに**部会員執筆者**増加。

なぜできるか？お互いに頼みやすい。推薦しやすい

② 日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業

(J-DOME)に高血圧登録積極的参加；リアルをガイドラインに反映、
政策の意思決定にも反映

なぜできるか？適時、zoomで意見交換

実地医家にしかできないこと 根差した地域での多職種との交流

- 医師は無力、一人では何もできない

例えば減塩推進なども、地域の自治体の保健所や福祉関係、施設、産業、飲食店、栄養士、薬剤師、メディアなどと協力して初めて一歩踏み出すことができる

どうしてこんなことができるか？

適時のグループのミーティングなどで気楽な意見交換、相談、成功体験などを教えあうから

一人じゃない

実地医家部会には目的別の多くのグループがあります

是非、入会して一緒に活動しましょう

実地医家部会会員の肩書、役に立ちます

一人ではできないこと

予防、治療、子どもの食育など
啓発活動としての イベント開催なども

- **適塩（減塩）(salt-conscious)のイベントは経験豊か**
最新：ソルコンフェスティバルin Kyoto 2022
始まり：「減塩サミットin呉2012」
「減塩サミットin広島2014」
そして減塩サミットin 大阪、in 福岡
持続的な：尼崎市適塩化フォーラム、
適塩フォーラム in Kyoto、減塩サミットin 福島
- **今年8月**：塩かげんもあまちゃんで、減塩フェスタ in 久慈
何故できる？開催方法、成功体験を教えあい共有するから。
是非ご入会下さい。

